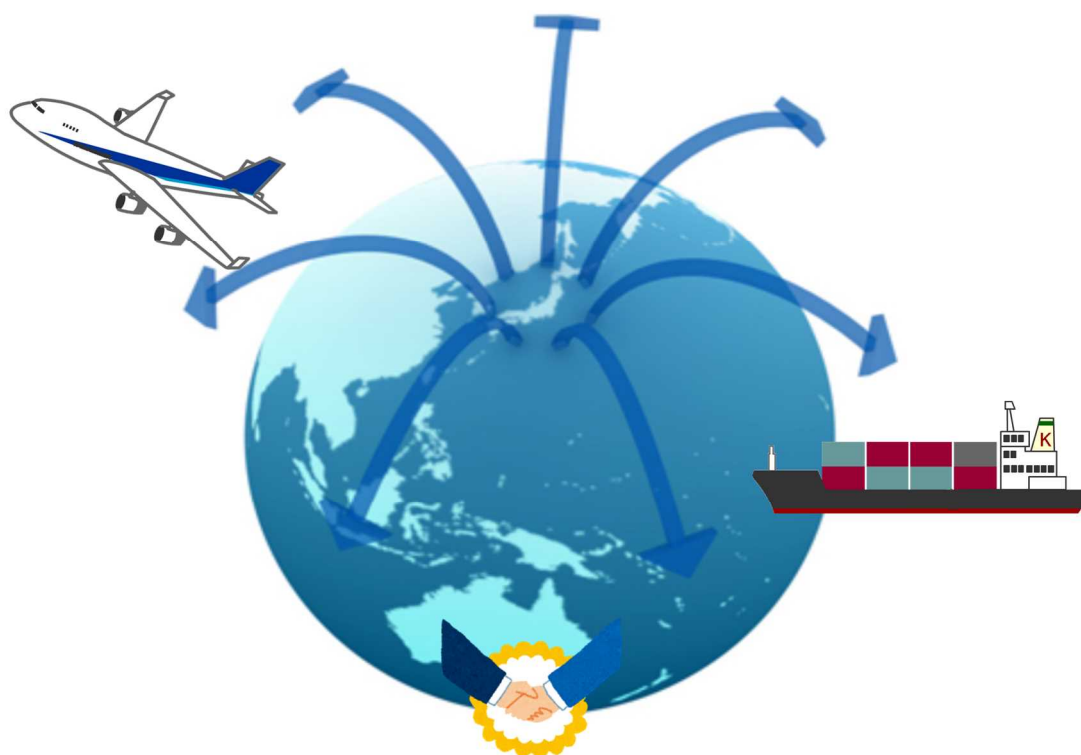


2025. 1

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（上海）	1
Information	5
新着図書情報	11
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	12
貿易相談のご案内	21
通訳・翻訳のご案内	22
メーリングリスト、貿易協会公式 Instagram のご案内	23
新規入会会員募集のご案内	24

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（10月）

中国上海市の現状レポート

鹿児島県庁販路拡大輸出促進課 黒瀬 良太



私は 2023 年 9 月から約 1 年間、鹿児島県と中国江蘇省の交流の一環として南京師範大学で語学研修を行いました。そして、今年の 9 月より鹿児島県上海事務所で実務研修を行っています。

この研修期間に鹿児島の観光や物産を PR するイベントに初めて携わり、中国の方々がどのような反応をされるのか実際に見ることができました。中国との貿易は東京電力福島第一原子力発電所事故の影響もあり、現在輸出できるものが限られていますが、鹿児島県の商品も加工食品を中心に販売、提供されています。今回はその中でも鹿児島県の特産品である焼酎についての現状やイベント内容についてご紹介していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○中国のアルコール類の現状

現在中国は世界 2 位の経済大国であり、人口は約 14 億人です。財務省の貿易統計によると、2023 年の貿易相手国の中で中国への輸出量は第 2 位、中国からの輸入量は第 1 位と最大の取引相手となっています。日本産酒類に関しても、海外への輸出は過去最高の 2022 年に次ぐ 1350 億円（うち焼酎 16 億 4 千百万円）となっており、貿易相手国別にみると中国への輸出が最大です。このように、新型コロナウイルスや近年の日中関係の悪化の影響もありましたが、中国の存在感は依然として大きいものとなっています。

しかし、中国のアルコール市場を見ると日本産酒類の規模はまだまだ小さいことが現状です。中国のお酒といえば世界三大蒸留酒のひとつ「白酒」を思い浮かべる人が多いと思います。白酒は高粱（イネ科の 1 年草）を原料とした蒸留酒であり、アルコール度数が 30 後半から 60 度ほどと高いですが、ストレートで飲むことが一般的です。中国では宴会時の飲み物や贈り物として白酒が定番となっており、お祝いや歓迎の席では小さいグラスを用い乾杯を行います。この白酒が中国のアルコール市場でも大部分を占めています。中国酒業協会の統計では 2023 年の消費額は 15 兆 7500 億円となっており、ワイン（消費額：1908.9 億円）、ウイスキー（消費額：1155 億円）、焼酎（輸出額：3.4 億円）と比較すると白酒は中国を代表するお酒として確固たる地位を築いています（1 元＝21 円として計算）。

現在はこのような市場ですが、白酒の消費量が減少してきていることも事実です。これには、最近の中国の若者は白酒離れが進み、低アルコール飲料を好む傾向があるという背景があります。日本でもおなじみの「セブンイレブン」では中国でのトレンドであるDIY (Do It Yourself) を取り入れたコンビニカスタムドリンクが人気です。店内で氷の入ったカップ、ウイスキーやジン、ウオッカ等のミニボトルとジュースを買い、自分だけのカクテルを作る様子が「小紅書 (中国版の Instagram のような SNS)」に多く投稿されています。



小紅書の検索画面

こうした世間の動きに合わせ、貴州にある高級白酒ブランドの「茅台」は同商品を使用したアイスや中国のコーヒーチェーン店「瑞幸珈琲」とコラボしたラテを販売するなど、白酒離れを防ごうとしています。さらに、重慶の会社が開発した「江小白」は甘みがありとフルーツの香りが爽やかな白酒であり、「割って楽しむ白酒」として新しい流れを起こしました。ラベルのデザインもカラフルで SNS を活用した広告を打ち出し、低価格ということもあり、中国の若者の間で人気が出ています。



茅台×瑞幸珈琲コラボラテ

このような流れは、水割り、お湯割り、ソーダ割など割って飲むスタイルの焼酎が中国に受け入れられるための追い風になると考えています。鹿児島県上海事務所としても、日本産酒類 PR イベントへの出展や、焼酎を取り扱う BAR 等での鹿児島フェアを実施しているところであり、その内容についてご紹介いたします。

○鹿児島県の取り組み

・ sake@2024 上海日本酒節

中国最大の経済都市である上海市において、2024年10月26、27日に日本産酒類PRイベント「sake@2024 上海日本酒節」が開催され、当事務所も昨年に引き続きブースを出展しました。このイベントの出展者はほとんどが日本酒関係で、焼酎をメインで扱うのは本県のみでしたが、中国で焼酎を取り扱うインポーター6社にご協力いただき、本県産焼酎やりキュールなど12蔵元55銘柄の試飲販売を行いました。

このイベントには2日間で約3800人が来場しており、日本産酒類を扱う飲食店の方や日本に何度も訪れたことがある方など、お酒や日本に対する興味・関心が高い方が多い印象を受けました。来場者に感想をうかがうと、20代の女性からは「普段は色々なお酒を飲んでおり、焼酎も時々飲む。焼酎は炭酸割りが飲みやすいと思う。」40代の男性からは「今回初めて焼酎を飲んだ。普段は日本酒を飲んでいるが、焼酎も美味しいと感じた。焼酎はカクテルにすることで、特に若い人に人気だと思う。」などの感想をいただき、低アルコー

ルが好まれる中国市場において焼酎はポテンシャルを持っていると実感しました。

なお、今回は日本から濱田酒造のご担当者が来海され、中国に輸出予定の商品のPRをお手伝いさせていただいたところ、来場者からも好評を得ることができました。メーカー様にとっても実際に現地の反応などを見ることができの良い機会になったと感じています。今後も継続的にイベント出展を行う予定ですので、中国での販路開拓にご興味があれば、当事務所の活用を検討いただければ幸いです。



鹿児島県ブース集合写真



鹿児島県ブースの様子

・かごしま本格焼酎フェア 2024

また、当事務所では、中国国内における焼酎の販売促進及び消費拡大を目的として、鹿児島の焼酎を積極的に取り扱う飲食店や小売店、販売代理店を「鹿児島本格焼酎販売応援店」として認証する制度を2022年1月に創設しています。現在はこれらの応援店と連携しながら、PRイベントの参加や焼酎フェアの開催など、様々な活動を行っています。

今回は11月1日の「本格焼酎の日」に合わせ、近年のBAR人気の高まりの流れに乗るべく、上海と北京の応援店で、特に若い中国の方々に人気のある4店舗において、10日間「かごしま本格焼酎フェア」を開催しました。内容としては指定の「鹿児島本格焼酎」や「本格焼酎を使用したカクテル」を注文された方に、鹿児島県産品（錫器や薩摩焼など）が抽選で当たるというもので、期間中多くの中国人客にお越しいただきました。フェアに参加された30代の女性からは「カクテルを注文した。普段お酒はあまり飲まないが、飲みやすくとても美味しかった。」20代の女性からは「店員に勧められ初めて焼酎カクテルを飲んだが、フルーティでおいしかった。」などいい反応が得られ、中国で人気のBARでの焼酎カクテルの可能性を感じました。鹿児島の観光パンフレットを手にとった方からは、「焼酎を飲んで鹿児島に興味を持った。今度旅行で行ってみたい」との声も聞かれました。今後も特に中国の若い方々に響くイベントを企画し、焼酎の認知度や消費の拡大に繋がっていきたいと思っています。



ポスターのデザイン



提供されたカクテル例



フェア開催の様子

〇終わりに

今回は中国における焼酎の現状やイベントについて紹介しました。最近日中間は暗いニュースが多かったですが、一方で、中国入国のための短期滞在ビザ免除措置の再開や、水産物輸入再開に向け海水サンプルの解析が始まるなど、貿易面ではいい方向に動き出しています。鹿児島、上海間は週に2回（火、土）直行便もありますので、ぜひ皆さんも中国に訪れ、現地の雰囲気を感じてみていただけたらと思います。中国での生活を通して得た情報や、中国で開催するイベントなど発信していきますので、引き続きよろしくお願ひします。

【Information】

JETRO「JAPAN LINKAGE(ジャパンリンケージ)事業募集」のご案内

今般、ジェトロでは、Japan Streetに登録されているお客様に対し、民間事業者のチャネルや手段を通じた海外市場への多様なアクセス機会を提供することを目的に、【JAPAN LINKAGE】(ジャパンリンケージ)事業を新たに開始いたします。本事業のもとで連携先が提供するサービスを利用することで、Japan Streetへの登録商品を、Japan Street以外のルートでも、世界各国のバイヤーに紹介したり提案したりするチャンスが広がります。Japan Streetへの登録はこれからという方もお申し込みいただけますので、ぜひ皆様ふるってご参加ください。

【実施概要】

- ・事業名 : JAPAN LINKAGE(ジャパンリンケージ)事業
- ・連携先 : アリババ株式会社、umamil株式会社、株式会社NCネットワーク、orosy株式会社、COUXU株式会社(五十音順)
- ・対象者 : Japan Streetにサプライヤーとして登録されている企業
- ・費用 : 各連携先の定めに基づき所定の経費(初期費用、月額費用、手数料、等)が発生します。

※詳細はこちらから。

https://www.jetro.go.jp/services/japan_linkage.html

お問い合わせ

ジェトロ デジタルマーケティング部 JAPAN LINKAGE事務局

E-mail: DNE-project2@jetro.go.jp

JETRO「コンゴ民主共和国南部ビジネス環境視察ミッション参加募集」のご案内

ジェトロは、コンゴ民主共和国(以下、DRC)にミッションを派遣し、同国におけるインフラ、農業、製造業、消費市場における日本企業の参入機会を探ります。DRCは、脱炭素化に欠かせないクリティカルミネラル(重要鉱物)の主産地として、世界経済において存在感を高めつつあります。また総人口は、現在の約1億人から、2100年には4億3,000万人になると予測されるなど、人口爆発による急速な市場拡大も見込まれています。特に米国が主導するアンゴラのロビト港とDRC南部を結ぶロビト回廊の開発計画は、資源の安定供給のみならず、人口が急増する内陸地の成長取り込みなど日本企業にとっても幅広いビジネス機会となることが見込まれます。急速に進み始めた同地域の開発計画に日本としても早期から参画すべく、この度現地のビジネス環境視察や現地企業とのネットワーク構築の機会を提供します。本ミッションではインフラに限らず、資源や農業、製造業、消費市場など、様々な分野で同国におけるビジネス機会を探ります。皆様のご参加をお待ちしています。

【日 時】 2025年2月17日(月曜)～21日(金曜) 5日間

【訪問都市】 コンゴ民主共和国・ルブンバシ、コルウェジ ※ルブンバシ集合・解散

【言語】 英仏 ※フランス語のみ英仏通訳がつかます(日英、日仏通訳のご用意はありません)

【申込締切】 2025年1月10日(金曜)17:00(日本時間)

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/odd/137268c078676ba8.html>

お問い合わせ

ジェトロ フロンティア開拓課 アフリカビジネス支援班(担当:梶原、山田)

TEL: 03-3582-5170

E-mail: bde-event@jetro.go.jp

【Information】

JETRO「日本産水産品等商談会2025 in ワルシャワ」のご案内

中東欧諸国約20カ国は、1億2000万人を超える人口を有し、ポーランドでは寿司・ラーメン店が1000軒以上に達するなど日本食市場が拡大しています。さらなる成長が見込まれる中東欧地域において、水産品・水産加工品等の新たな商流・構築拡大の可能性が高まりつつあると考えられるため、ジェトロは前回に引き続き、ワルシャワにて対面式商談会を開催します。

商談会参加者には、商談会通訳とポーランド市場視察ツアーをアレンジします。中・東欧地域各国から、有望な食品バイヤーが集結するこの機会を、お見逃しなく！

前回は、計21社37名のバイヤーと、日本及び欧州圏内から計9社のサプライヤーが参加し、50件以上の商談が実施され、成約や可能性が見込まれる案件が多く出ています。本事業は、「ALPS 処理水関連の輸入規制強化を踏まえた水産業の特定国・地域依存を分散するための緊急支援事業」の一環として実施します。

【日 時】 2025年3月12日（水）9時00分～17時00分

【申込締切】 2025年1月13日（月）23:59分締切

※詳細・お申込みはこちらから。

<http://www.jetro.go.jp/events/pow/95588ef8be5c2a9e.html>

お問い合わせ ジェトロ・ワルシャワ事務所（担当：石賀、下畑、イヴォナ）
TEL: +48-22-202-69-20
E-mail: pow-info@jetro.go.jp

JETRO「【食品輸出ウェビナー】時代の変化に英国食品市場も変化し続ける！」のご案内

このたびジェトロでは、日本産食品の輸出拡大を目指す事業者様向けのウェビナーを開催します。各地の現状を現地在住の専門家がコンパクトにお伝えするセミナーです。市場概況を知り、今後のビジネスの準備にお役立ていただきたく是非ご視聴ください。

※本事業は、農林水産省からの補助金により実施するものです。

【日 時】 2024年12月13日（金曜）10時00分～2025年2月19日（水曜）10時00分
※期間中いつでもご視聴可能です。

【場 所】 オンライン開催（オンデマンド配信）

【申込締切】 2025年02月18日（月曜）23時59分

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/1cec9a604a51092a.html>

お問い合わせ ジェトロ農林水産食品部 市場開拓課（担当：岡田・野村）
TEL: 03-3582-5649
E-mail: aff-cdr@jetro.go.jp

【Information】

JETRO「【食品輸出ウェビナー】インフレに立ち向かうロサンゼルス日本食品市場」のご案内

この度JETROでは、日本産食品の輸出拡大を目指す事業者様向けのウェビナーを開催します。各地の現状を現地在住の専門家がコンパクトにお伝えするセミナーです。市場概況を知り、今後のビジネスの準備にお役立ていただきたく是非ご視聴ください。
※本事業は、農林水産省からの補助金により実施するものです。

【日時】 2024年11月29日(金曜)10時00分～2025年2月4日(火曜)10時00分
※期間中いつでもご視聴可能です。

【場所】 オンライン開催(オンデマンド配信)

【申込締切】 2025年02月03日(月曜)23時59分

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/5ac010c223cdeae4.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産食品部 市場開拓課(担当:御園・野村)

TEL:03-3582-5649

E-mail:aff-cdr@jetro.go.jp

「食品輸出支援セミナー(食品輸出規制、衛生管理、HACCPへの対応等)」のご案内

食品事業者にとって輸出は大きなビジネスチャンスとなっており、2023年度農林水産物の輸出額は過去最高となっています。一方で、輸出先国の法規制や輸出時に必要な手続に対応できず、輸出を躊躇している食品事業者が多いことも事実です。そこで、農林水産省支援事業として、主要輸出先国が求める規制や、衛生管理・HACCP対応等に関する解説及びワークショップを含むセミナーを、全国5会場(会場参加、オンライン参加の選択制)で実施いたします。輸出を検討中の企業様、または既に輸出を実施しているが、改めて内容を把握しておきたい企業様含め、是非ご参加ください。本セミナーが、企業様の更なる輸出拡大の一助になれば幸いです。

【開催日】 ・2025年1月22日(水)、23日(木) 沖縄会場(那覇市) ※会場参加orオンライン

【対象者】 ・食品輸出を検討中、または既に輸出を実施している企業様
・経営者、または品質管理業務、食品製造業務、食品輸出業務、
営業業務の何れかに従事している方

【募集人数】 各会場15名(オンラインを除く)

【参加費用】 無料(会場への交通費等は受講者の自己負担となります。)

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://foods-a.co.jp/seminarlist/uketsuketyuu/2019-09-26-01-51-67>

お問い合わせ

Foods Architect, Inc. (フーズアーキテクト)

TEL:045-222-8604

【Information】

「GFPネクストマーケットセミナー～海外で成長するヴィーガン市場の可能性と未来～」のご案内

GFPではこれまで様々なテーマで輸出事例等を情報発信してきましたが、“海外におけるネクストトレンド”をテーマに、【GFPネクストマーケットセミナー～海外で成長するヴィーガン市場の可能性と未来～】を開催することとなりました。「ヴィーガン」という切り口で、プラントベースの加工食品だけでなく、ヴィーガンの方が口にすることができる植物性由来の品目全般（青果物・きのこ・豆乳・一部醤油/味噌など含む）の海外ニーズ・マーケット情報をセミナー形式で情報発信します。また、イベントの後半では、ヴィーガン向け食品を扱うバイヤーとの合同商談・ネットワーク構築の機会となるグループ相談会を用意しております。ヴィーガン向け食品を生産/加工していない事業者様でも、日本・海外のトレンドに触れられる機会ですので、奮ってご参加下さい。開催日は1/29(水)、オンラインでの開催を予定しております。

【開催日程】 2025/1/29(水) 13:00~16:30

【開催会場】 オンライン開催 ※オンライン参加に向けたURLは追ってお送りいたします

【参加費】 無料

【参加対象】 ヴィーガン市場をターゲットとする食品の輸出に関心のある事業者（生産者・メーカー、
商社、バイヤー等）

【申込締切】 2025/1/15(水)

※詳細はこちらから。

https://www.gfp1.maff.go.jp/uploads/2024/12/Flyer_NextMarketSeminar_Vegan.pdf

お問い合わせ

アクセンチュア株式会社(事務局) 担当: 早川、園田、小栗

TEL: 080-6034-9101 (担当: 早川)

E-mail: Agri_Exportation_JP@accenture.com

「GFP × AFJ特別企画『海外輸出を体系的に学ぶ1泊2日集中プログラム』」のご案内

昨年開催し好評をいただいたAFJ日本農業大学校とGFPの特別企画「農林水産物・食品海外輸出に向けた実践講座」について、今年是对面の1泊2日集中プログラムとして開催いたします。

【海外輸出を体系的に学ぶ1泊2日集中プログラムとは】

日本の農業の未来を担う経営者育成を目的に設立されたAFJ日本農業経営大学校と農林水産省GFPが連携し、農林水産物・食品の輸出を始める際の基本知識から実践的な内容まで、輸出全体像の基礎を学ぶプログラムを企画いたしました。輸出事業者に求められる要素や課題を明確化し輸出事業をサポートできる人材を目指す内容となっております。また、グループワークや懇親会など、AFJ日本農業経営大学校における1泊2日のプログラムを通じて、受講者同士が関係を深め、全国の海外展開に取り組む方々のネットワーキングの機会としても活用いただける講座となっております。

【開催日】 2月13日(木)・2月14日(金) 1泊2日

【開催場所】 AFJ日本農業経営大学校 校舎(東京都港区)

【主な対象者】 農業従事者、輸出事業者支援に携わる方(主にJA・都道府県職員等)

【定員】 30名

【受講料】 44,000円(税込) ※1泊2日 食費・懇親会費・宿泊費込み

【一般募集】 2024年12月26日(木) ~ 2025年1月24日(金) 17:00

※講座の詳細はこちらから。

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_mailmaga/pdf/afjgfp_export.pdf

※お申込みはこちらから。

https://www.afj.or.jp/jaiam/onlineschool/theme3_2025/

お問い合わせ

AFJ日本農業経営大学校 (運営法人: 一般社団法人アグリフューチャー・ジャパン)

TEL: 03-5781-3750

E-mail: application-online@afj.or.jp

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
1月15日(水)～ 1月17日(金) 東京ビッグサイト	COSME Week 東京 2025 【化粧品、美容関連用品、製造・生産技術、 素材類】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/141397">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/141397
1月15日(水)～ 1月17日(金) インテックス大阪 3～5号館	Japan DX Week 関西 2025 【情報・通信、情報処理】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/139253">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/139253
1月15日(水)～ 1月17日(金) インテックス大阪	営業・デジタルマーケティング Week 関西 2025 【サービス、マーケティング、広告、通信】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/139254">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/139254
1月15日(水)～ 1月18日(土) 東京ビッグサイト	IJT2025 - 第36回 国際宝飾展 【宝石、アクセサリ】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/133775">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133775
1月22日(水)～ 1月23日(木) インテックス大阪	FOOD STYLE Kansai 2025 【農林水産・食品、飲料、食品加工、サービ ス・店舗用設備】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/135902">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/135902
1月24日(金) 奈良県コンベン ションセンター	デジタルメッセ奈良 2025 【イノベーション、情報・通信、観光、その他の 産業用機器・設備】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/141629">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/141629
1月29日(水)～ 1月31日(金) 東京ビッグサイト(リ アル・オンライン同 時開催)	防災産業展 2025【防災、警備、消防、生活】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/139978">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/139978
1月29日(水)～ 1月31日(金) 東京ビッグサイト	TCT Japan 2025 - 3Dプリンティング & AM技 術の総合展 【機械・工業技術、製造・生産技術】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/135894">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/135894
1月29日(水)～ 1月31日(金) 東京ビッグサイト (リアル・オンライン 同時開催)	2025 国際宇宙産業展 ISiEX 【航空・宇宙関連機器、設備】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/139977">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/139977
1月29日(水)～ 1月31日(金) 東京ビッグサイト	nano tech 2025 第24回 国際ナノテクノロジー 総合展・技術会議 【先端技術、素材類、自動車、電気・電子、精 密・試験機器】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/135821">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/135821

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
2月2日(日)～ 2月4日(火) 米国 / ニューヨーク (リアル・オンライン 同時開催)	SHOPPE OBJECT New York 2025 【インテリア用品、ギフト用品、生活】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/139960
2月3日(月)～ 2月6日(木) アラブ首長国連邦 /ドバイ	Medlab Middle East 2025 【健康、情報・通信、医療、製薬・製剤】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/139935
2月4日(火)～ 2月6日(木) 米国 / アナハイム	MD&M West 2025 【医療・健康、病院用機器、先端技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/139955
2月4日(火)～ 2月6日(木) イタリア / ミラノ	Milano Unica 2025【繊維・衣料】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/139913
2月7日(金)～ 2月11日(火) ドイツ / フランクフルト	アンビエンテ 2025 【生活、家庭用品、ギフト用品、インテリア用品】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/134910
2月11日(火)～ 2月14日(金) ドイツ / ニュルンベルク	BIOFACH 2025 - オーガニック食品見本市 【食品・飲料、食品加工、先端技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/136151
2月17日(月)～ 2月19日(水) シンガポール	BEAUTY ASIA Singapore 2025 【化粧品、美容関連用品、フィットネス】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/136186
2月19日(水)～ 2月22日(土) 韓国 / 高陽	KOREA BUILD 2025 【建築・建設、空調、給排水、照明、インテリア用品】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/139808
2月20日(木)～ 2月22日(土) インド / ニューデリー	IETF 2025 - International Engineering & Technology Fair 【機械・工業技術、エネルギー、物流、その他の産業用機器・設備】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/129749
2月25日(火)～ 2月27日(木) 中国 / 上海	SPINEXPO 2025 - Yarns, Fibres and Knitwear Exhibition 【繊維・衣料(素材、製品、機器)、その他の産業用機器・設備】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/142526

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。

※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R6.11.21～R6.12.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	財界九州 12月号 No.1202	株式会社財界九州社	2024/11/21
2	TSR情報 No.3027	株式会社東京商工リサーチ	2024/11/22
3	国際協力銀行 統合報告書2024	株式会社国際協力銀行	2024/11/25
4	国際協力銀行 データブック2024	株式会社国際協力銀行	2024/11/25
5	日本貿易会月報 2024 11・12月号 No.825	一般社団法人日本貿易会	2024/11/26
6	TSR情報 No.3028	株式会社東京商工リサーチ	2024/11/29
7	情報KISC 11月号	公益財団法人かごしま産業支援センター	2024/11/29
8	台湾情報誌 交流 2024年11月 vol.1004	公益財団法人日本台湾交流協会	2024/12/03
9	JBIC Today NOVEMBER 2024	株式会社国際協力銀行	2024/12/05
10	TSR情報 No.3029	株式会社東京商工リサーチ	2024/12/06
11	Japanese RESTRANT news Vol.33 No.313	All Japan News , Inc.	2024/12/06
12	メッセ海外通信 Vol.71	(一財)山口県国際総合センター・山口県日中経済交流促進協会、日本貿易振興機構(ジェトロ)山口貿易情報センター	2024/12/06
13	アグリ・フードサポート 2024 下半期号	株式会社日本政策金融公庫 農林水産事業本部	2024/12/09
14	商工連ニュース みなみ風 第568号	鹿児島県商工会連合会	2024/12/11
15	TSR情報 No.3030	株式会社東京商工リサーチ	2024/12/13
16	月刊グローバル経営 12月号 No.484	一般社団法人日本在外企業協会	2024/12/16
17	2024年版 国際輸送ハンドブック	株式会社オーシャンコマース	2024/12/16
18	KER Vol.417	株式会社九州経済研究所	2024/12/18
19	TSR情報 No.3031	株式会社東京商工リサーチ	2024/12/20
20	財界九州 1月号 No.1203	株式会社財界九州社	2024/12/20

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)

高雄発 毎週日曜日 13時～

鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4 “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>”

*** 薩摩川内港（川内港）から世界へ!! ***

3 航路週 5 便で運航!!

1. 国際定期コンテナ航路について

現在、薩摩川内港には、OOCL による国際戦略港湾（神戸）と結ぶ国際フィーダー航路、興亜 LINE（日本総代理店・株式会社シノコー成本）、高麗海運(KMTC)による韓国（釜山）航路、3 航路週 5 便の国際定期コンテナ航路が開設されており、安定したサービスを提供しております。

鹿児島県西部地域の企業へのメリットとして、薩摩川内港を利用することによる国内輸送費の削減、OOCL、興亜 LINE、KMTC のサービスネットワークによる東南アジア／中国／台湾等へのコンテナサービスの利用が可能であり、更に、全世界との物流ルートが確保されます。

■ 航路



航路概要及び船社紹介

3航路 週5便で運航!!

機能充実(ハーバークレーン更新)、利便性向上の薩摩川内港

▶ 運航スケジュール ◀

韓国(釜山)航路 (興亜LINE) HEUNG-A LINE	韓国(釜山)航路 (高麗海運) KMTC	国際フィーダー航路																								
<p>毎週水曜・金曜 週2便体制</p> <p>(1便目)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div>釜山</div> <div>志布志</div> <div>長崎熊本</div> <div>薩摩川内</div> <div>八代</div> <div>伊万里</div> <div>釜山</div> </div> <p>(月) (火) (水) (木) (金)</p> <p>(2便目)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div>釜山</div> <div>伊万里</div> <div>三池</div> <div>薩摩川内</div> <div>釜山</div> </div> <p>(水) (木) (金)</p>	<p>毎週火・水曜日 週2便体制</p> <p>(1便目)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div>釜山</div> <div>長崎</div> <div>八代</div> <div>熊本</div> <div>薩摩川内</div> <div>釜山</div> </div> <p>(日) (月) (火) (水) (金)</p> <p>(2便目)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div>釜山</div> <div>伊万里</div> <div>門司</div> <div>徳山</div> <div>薩摩川内</div> <div>釜山</div> </div> <p>(金) (土) (日) (月) (火) (水)</p> <p>釜山 (日) 松山 (土) 伊予島 (金) 広島 (木)</p>	<p>毎週日曜日・週1便体制 (最大週3便)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">神戸</div> <div style="font-size: 2em;">⇔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">薩摩川内</div> </div> <p style="text-align: right;">(土)</p> <p>※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便</p>																								
 <p>《 船 社 》</p> <p>【興亜LINE株式会社】(韓国) HEUNG - A LINE CO.,LTD.</p>	 <p>《 船 社 》</p> <p>【高麗海運株式会社】(韓国) Korean Marine Transport Co.,LTD.</p>	 <p>《 船 社 》</p> <p>【OOCL(オリエントオーバーシーズコンテナライン)】(香港) ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD. JAPAN BRANCH</p>																								
<p>《 日本総代理店 》</p> <p>【株式会社シノコー成本】 SINOKOR SEIHON CO.,LTD. 〒103-0077 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F TEL: 03-3273-4981 FAX: 03-3281-8605</p>	<p>《 日本総代理店 》</p> <p>【高麗海運ジャパン株式会社】 〒105-0004 東京都港区新橋 1丁目 18-16 TEL: 03-3500-5055</p>	<p>《 国内運航 》</p> <p>【井本商運株式会社】 IMOTO LINES CO.,LTD. 〒650-0035 神戸市中央区浪花町59神戸朝日ビル22F TEL: 078-322-1600 FAX: 078-322-1620</p>																								
<p>川内港代理店</p> <p>【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町360-16 TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522</p>	<p>川内港代理店</p> <p>【中越物産株式会社】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21 TEL (0996)26-3335 FAX (0996)26-3310</p>	<p>川内港代理店</p> <p>【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522</p>																								
乙仲業務・通関業務																										
<p>【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 3-1-13 TEL: 099-262-0005 FAX: 099-262-0070</p>	<p>株式会社 共進組 外航事務所 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 1丁目 24 TEL: 099-203-0794 FAX: 099-260-0795</p>	<p>株式会社 上組 鹿児島支店 〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄3丁目19-3 TEL: 099-269-4523 FAX: 099-267-7838</p>																								
<p>運航スケジュール</p> <p>※中国定期コンテナ航路、台湾定期コンテナ航路については、休止中</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入 港</td> <td>1 便</td> <td></td> <td>1 便</td> <td>2 便</td> <td></td> <td>1 便</td> <td></td> </tr> <tr> <td>行 先</td> <td>神戸</td> <td>-</td> <td>釜山</td> <td>釜山</td> <td>-</td> <td>釜山</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>			日	月	火	水	木	金	土	入 港	1 便		1 便	2 便		1 便		行 先	神戸	-	釜山	釜山	-	釜山	-
	日	月	火	水	木	金	土																			
入 港	1 便		1 便	2 便		1 便																				
行 先	神戸	-	釜山	釜山	-	釜山	-																			

2. 川内港唐浜地区整備 国直轄事業化

令和3年度、唐浜地区国際物流ターミナル整備が決定し、長さ230m、水深12m岸壁を設置し、岸壁は25年度、全体は27年度完成予定です。

これにより、**3万トン級の原木運搬船、2万3千トン級のコンテナ船**が入港可能となります。

また、平成27年3月には、南九州西回り自動車道の『薩摩川内高江ICー薩摩川内都IC』が開通し、『鹿児島ー薩摩川内水引』間が全線開通したことから、薩摩川内港への交通アクセスが更に充実しました。

川内港初の 国直轄事業化(港湾計画)の概要



国際物流拠点化へ

今回計画での
主な対応

〈物流・産業〉

- ・新たな用地造成、コンテナ・原木を扱う多目的ターミナルの整備
- ・用地造成等とあわせた機能配置の再編、貨物保管機能の拡充
- ・物流機能強化とあわせた原木輸出に係る港湾間連携

〈安全・安心〉

- ・緊急物資輸送、地域産業の事業継続に資する耐震強化岸壁の整備
- ・内港エリアにおける小型船の収容施設の整備

地区名	総事業費	事業区分	施設名	全体数量	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
唐浜地区	160億円	直轄	岸壁(水深12m)(耐震)	230	m							
			航路・泊地(水深12m)	22.0	ha							
			泊地(水深12m)	1.1	ha							
		起債	ふ頭用地	5.0	ha							
			荷役機械	1	基							

暫定供用

3. 薩摩川内港貿易補助金

①補助対象者

川内港において外貿定期コンテナ船（内航フィーダーコンテナ船を含む）又はその他外国船を利用し、外国との商取引を行う企業（個人経営者含む）に対して交付する。

②補助金

新規利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 10万円 ■1年度当たりの上限額 10万円
継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 2万円 ■1年度当たりの上限額 50万円
リーファコンテナ加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円加算
産直港湾農産品加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円加算
薩摩國農産品加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 2万円加算
新規・継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 40万円

※製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外となります。

※新規利用事業者：川内港貿易補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

※薩摩國農産品加算は、薩摩國広域輸出促進協議会を構成する自治体内で収穫、生産又は製造された農産品の輸出を対象とする。

4. 薩摩川内港木材輸出促進補助金

①補助対象者

薩摩川内港を利用して木材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。
なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金（常熟港外）

新規利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 3万円 ■1年度当たりの上限額 90万円
新規・継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 90万円 <p>※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする</p>
燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり2回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

③補助金（常熟港）

新規利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 5万円 ■1年度当たりの上限額 150万円
継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 180万円 <p>※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり4回を上限とする</p>

燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり4回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。
-----------------------------	--

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けていない事業者
 ※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者
 ※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

5. 薩摩川内港製材輸出促進補助金

①補助対象者

薩摩川内港を利用して製材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金及び川内港木材輸出促進補助金との重複受給はできません。

②補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 6万円 ■1年度当たりの上限額 180万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 2円 ■1年度当たりの上限額 100万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり50万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金及び川内港製材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者
 ※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金及び川内港製材輸出促進補助金の交付を受けている事業者
 ※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

6. 小口混載サービス利用促進補助金

①補助対象者

川内港を利用した外貿定期コンテナ船を利用する利用運送事業者（第2種）による小口混載サービスを受けた事業者（個人事業者含む）。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金

小口混載利用事業者	■小口コンテナサービス利用(1回当たり)1万円 ※1交付対象者当たり10回までを上限とする
-----------	---

7. 川内港農産品輸出促進トライアル補助金

①補助対象者

川内港を利用し、新たに農産品の輸出に取り組む事業者、または、新たな国・地域へ農産品の輸出に取り組む企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金

補助対象経費	■国内での輸送に要する経費 ■川内港から仕向港への会場輸送に要する経費 ■国内荷役・梱包・保管等に要する経費 ■通関・検疫等の輸出手続きに要する経費
補助額	補助対象経費に1/2とする。ただし、1補助対象者1年度あたり20万円を上限とする。

8. リーファーコンセントの口数について

440V：25口（令和2年度増設しました）

9. リーファコンセント利用促進補助金

川内港冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）を利用した事業者（個人事業者含む）

リーファコンセント利用事業者	■鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）料の1/2 ※鹿児島県港湾管理条例で1時間 350円となっているリーファコンセント使用料1/2助成することで1時間あたり 175円とする。
----------------	---

10. 川内港内航移出入モーダルシフト補助金

①補助対象者

川内港において内航定期コンテナ船を利用し、内国貨物を移出入した荷主（個人経営者を含む）に対して交付する。

②補助金

新規・継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円 ■1年度当りの上限額 20万円
------------	---------------------------------------

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

11. 川内港海外展開支援補助金

①補助対象者

川内港を利用し市内産品の販路拡大による海外展開を図ろうとする事業者に交付するものとする。

②補助金

補助対象経費	■参加料、渡航費、宿泊費、搬送経費、検査料、通訳料、相談料 ■出展用パンフレット等の制作経費 ■その他会長が必要と認める経費
補助額	■補助対象経費額の2分の1 ■1年度当りの上限額 1補助対象者20万円

【問い合わせ先】

薩摩川内市貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL・FAX 0996-25-3300

薩摩川内市 経済シティセールス部 産業戦略課

TEL 0996-23-5111（内線5771）FAX 0996-20-5570

志布志港～南九州における国内外との物流拠点～

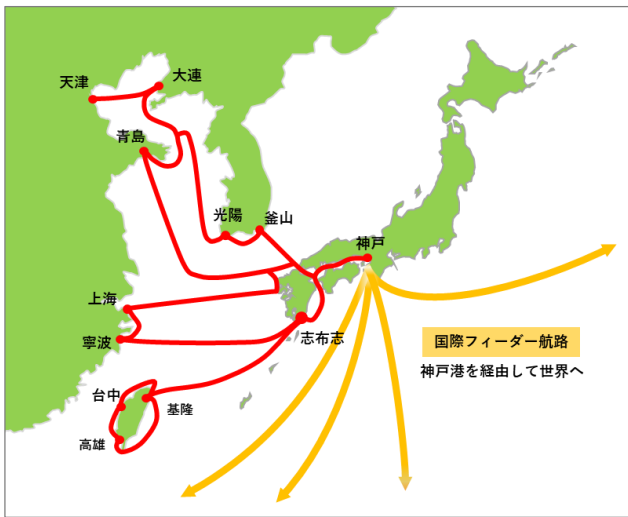
1 志布志港について

志布志港は、九州南東部の太平洋に面した地理的優位性と国内有数の農畜産地域である南九州地域を背後に有し、南九州地域における国内外の物流拠点、飼料供給基地として背後地域の産業を支えています。



2 世界とつながる航路ネットワーク

志布志港では、外貿定期コンテナ航路が、中国、台湾、韓国と国際フィーダー航路を含めた4航路週10便体制で就航しており、神戸や釜山でのトランシップにより世界各国と結ばれています。また、大阪、東京、沖縄等を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しております。



3 交通ネットワークの整備

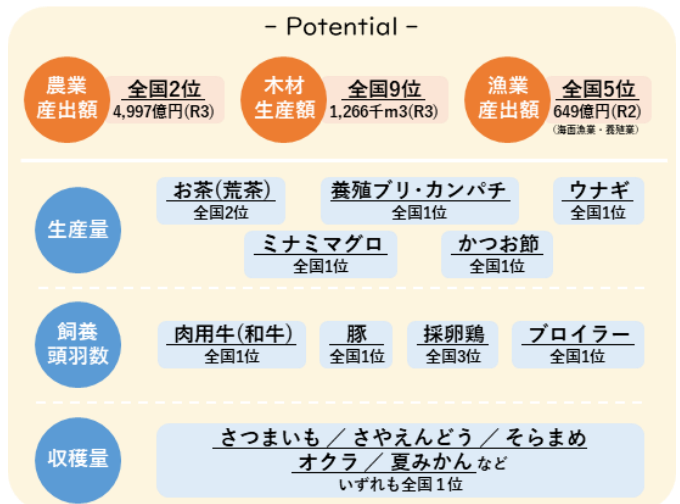
東九州自動車道や都城志布志道路（令和6年度全線供用予定）など広域道路ネットワークの整備により、志布志港へのアクセス性が向上しています。志布志港を活用し、モーダルシフトをより一層進めることでカーボンニュートラルの実現やトラック運転手の労働時間規制への対応が期待されます。



4 産直港湾

志布志港では、背後地域が農林水産物の一大生産地となっているポテンシャルを活かし、新若浜地区国際コンテナターミナルを活用した農林水産物・食品の輸出促進に取り組んでいます。

ターミナル内の公共上屋に温度・衛生管理が可能な荷捌き施設（冷凍・冷蔵倉庫／ドックシェルター等）を新たに整備し、全国で3港目の産直港湾として、大ロット輸出産地の形成に向けた輸出環境の強化を図ります。



貴社生産の農林水産物・食品等を 志布志港から輸出してみませんか？ (小口混載からも可。)

志布志港 小口混載 検索

南九州の農林水産物・食品を、
志布志港から世界へ！

志布志港、**冷凍小口混載輸出**
を始めました！！



令和4年5月に、
小口貨物を混載して、
海外輸出しました！

ぜひ、志布志港から
農林水産物・食品の輸出を
一緒にしてみませんか？

【志布志港から各地への輸送日数】

【小口冷凍貨物】

【小口ドライ貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港(中国)	11日
シンガポール港	17日
基隆港(台湾)	7日

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港	14日
高雄港(台湾)	15日
基隆港(台湾)	17日
バンコク港(タイ)	19日
レムチャバン港(タイ)	22日
ハイフォン港(ベトナム)	17日
シンガポール港	22日

仕向地(輸出先国)	所要日数
ロサンゼルス港	30日
ニューヨーク港	39日
シカゴ港	47日
ロッテルダム港(オランダ)	54日
サウザンプトン港(イギリス)	55日
ドバイ港(UAE)	38日
シドニー港(オーストラリア)	36日



※上記の仕向地(輸出先国)は一部であり、**世界180カ国への輸出が可能**です。まずはご相談ください！
～【農林水産物・食品の海外輸出に興味がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください】～

【小口混載に関する相談窓口】 イーキューワールド`ワイド`株 080-6215-9384

【輸出に関する相談窓口】 志布志市役所 099-472-1111

【輸出全般の相談窓口】 みなと振興係 内線 (251・253) minatoshinkou@city.shibushi.lg.jp

【企業に関すること】 企業立地推進係 内線 (252・254) kigyouritti@city.shibushi.lg.jp

【農産物に関すること】 茶業振興係 内線 (434・431) tyagyousinkou@city.shibushi.lg.jp

【輸出通関手続きに関する相談窓口】

(株)上組志布志支店 099-473-2497 / 日本通運(株)志布志支店 099-472-1121/

東洋埠頭(株)志布志支店 099-472-1771 / (株)山下回漕店 099-472-1401

鹿児島海陸運送(株) 志布志営業所 099-472-7666

志布志港食品輸出小口貨物助成事業

志布志港湾振興協議会

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口・混載貨物コンテナを輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、輸出促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
<ul style="list-style-type: none">・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業	<ul style="list-style-type: none">・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ(リーファー及びCA)貨物・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物・小口貨物及び複数企業によるコンテナ混載の食品貨物(LCL貨物)	<ul style="list-style-type: none">・助成額 ドライ:1万円/1RT 冷凍:2万円/1RT・1コンテナ当たり助成限度額 ドライ:3万円/1荷主 冷凍:6万円/1荷主・年間助成金限度額 ドライ:30万円/1荷主 冷凍:60万円/1荷主

◆申請方法◆

小口貨物の荷主の場合は、(1)に掲げる①③④と必要に応じて⑤⑥を提出。
複数荷主による小口混載貨物において、荷主の代表者が一括申請を行う場合は、①～④及び必要に応じて⑤⑥を提出。

(1) 助成金申請に必要な書類

- ① 助成金交付申請書(様式第1号)
- ② 助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ③ 船荷証券(B/L)の写し
- ④ 輸出許可通知書の写し
- ⑤ 輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ⑥ 定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

(2) 助成金請求に必要な書類

- ① 助成金交付請求書(様式第5号)
- ② 助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

【お問合わせ】

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 港湾商工課みなと振興係内)
TEL:099-472-1111(内線253) FAX:099-473-2203
MAIL: minatoshinkou@city.shibushi.lg.jp

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
- 時間：随時
- 場所：鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁10階 販路拡大・輸出促進課)
※オンラインでの相談可
- 相談料：無料
- アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
- 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 執行役員部長 通関士
通関	前屋 隆一	鹿児島海陸運送(株)谷山営業所 通関課 課長代理 通関士
金融	森口 真也	(株)鹿児島銀行 国際ビジネス支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内【アイエス通訳システムズ】

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,600～	¥8,000～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)
一般通訳（英中韓）料金表				
	貿易協会価格		一般価格	
1日料金（8H）	¥57,000+税		¥60,000+税	
半日料金（4H）	¥33,250+税		¥35,000+税	

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
 TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767
 Email : info@ists.jp



通訳・国際ビジネス支援サービスの御案内【Satsuma Craftworks】

Satsuma Craftworks では、ドイツ語・英語の通訳をはじめ、営業・マーケティング支援等、とくにヨーロッパとのビジネスをサポートいたします。簡単な調査からご出張や視察のコーディネート、営業のアポイントメント等、お気軽にご相談ください。貿易協会会員様向けの国内通訳料金は下記の通りです。

商談・視察・研修等の通訳 貿易協会価格（令和6年度）		
	英語	ドイツ語
1日料金（8H）	52,000円（税込）	55,000円（税込）
半日料金（4H）	33,000円（税込）	35,000円（税込）

【お問い合わせ】

Satsuma Craftworks
 〒891-0114 鹿児島市小松原
 Tel : 050-5539-7202
 E-mail : contact@satsuma-cws.com
 Web : <https://satsuma-cws.com/interpretation/>

メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局(info@kibc-jp.com)までご連絡ください。

(ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です)

※ご質問等に関しては、当協会アドレス(info@kibc-jp.com)へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会公式Instagramの御案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会の公式 Instagram を開設しました。

当協会が実施する事業やイベントなど、貿易に関する情報を随時発信していきますので、ぜひフォローと「いいね！」をお願いします！

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram **アカウント名 : trading.kboueki**

URL: <https://www.instagram.com/trading.kboueki/>

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram QR コード★



TRADING.KBOUEKI

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。
鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、
ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体
等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、
研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与すること
を目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：125社（令和6年12月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 20名

監事 2名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。